

参院選勝利へ日本共産党街頭演説会



日本共産党街頭演説会に参加した弁士のみなさん

こんにちは

渡辺ゆり子

2016年6月5日
-17号

発行
日本共産党県議会議員
渡辺 ゆり子

<連絡先>
日本共産党県議団執務室
電話 023-630-3241(受付)
自宅：山形市青田2-10-5
電話 023-642-2365

小池書記局長 野党統一候補の演説

5月21日、山形駅前街頭演説会が開かれ、司会を務めた。歩道とデッキには聴衆が30分前くらいから列をなし、弁士の演説には拍手や「そうだ」など共感の声が入り、熱気あふれるものとなりました。

日本共産党のいわぶち友、石山ひろき両比例候補が必勝を訴え、「安保関連法に反対するママの会やまがた」の佐藤希さん、「戦争やんだ！おきたまの会」の青木文雄さんが応援演説に立ちました。

野党統一候補の舟山やすえ候補(無所属)は、「選挙区候補として活動を始めていた石山ひろきさんも共産党のみならず、まともに私を野党統一候補とする決断をしていただきました。心から感謝申し上げます。国民の熱い思いに込め、私たちの代表として国会に送ろう」と呼びかけました。そして、「自民党に必ず勝たなければならない選挙だ。野党共闘を全力で進めてきた共産党を大きく伸ばしていただくことがさらにこの流れを力強いものにします。戦争法廃止、野党共闘をすすめるために比例代表で日本共産党を押し上げてください」と訴えました。

小池書記局長は、格差を是正し、経済に民主主義を求め共産党の経済政策改革を示し、「舟山さんは、私たちと心をひとつに政治を変えることができるとついに政治を変えることができる候補です。市民とともに安倍政権を倒そうと決意された。この熱い思いに込め、私たちの代表として国会に送ろう」と呼びかけました。そして、「自民党に必ず勝たなければならない選挙だ。野党共闘を全力で進めてきた共産党を大きく伸ばしていただくことがさらにこの流れを力強いものにします。戦争法廃止、野党共闘をすすめるために比例代表で日本共産党を押し上げてください」と訴えました。

ゆり子の視点 改選に慣れるな

5月22日、高齢期運動実行委員会主催による第4回山形県高齢者大会に参加しました。



渡辺ゆり子県議

その中で篠崎次男氏は「高齢者は黙っていられない」と題「今、若い人たちがした講演を印象深く『保育園落ちた』の声を上げ、政治を動かす力がわいてきます。状況があり、年金削減の発展を訴えてい

大いに主権者として声を上げていきましょう。私も議員として会保障の改選に慣れることではないでしょうか。ひとりひとりが

県議会6月定例会 一般質問に立ちます

6月定例会は6月3日開会、22日まで開催されます。9日には一般質問を行います。質

県議の政調費 122万円違法 山形地裁判決

2009年度、県議に支給された政務調査費に一部不適切な支出があったとして、市民オン

6月9日(木)午前11時から1時間の予定

問項目として、憲法問題やTPPなど、子どもの貧困対策としての子育て支援医療、住宅政策、教育条件整備として教員の長時間労働の是正その他、住民要望に定める県職員定員について、などを予定しています。ぜひ、

日本共産党県議団は対象外

2009年度、県議に支給された政務調査費に一部不適切な支出があったとして、市民オン



5月21日の共産党街頭演説会
県議団は、笹山、渡辺の2名でしたが訴訟対象にはなっていません。これまで県議団として政務調査費の領収書添付や透明化を主張してきました。また、2013年の法改定で適用範囲がより広がる政務活動費と改称された条例には反対して